



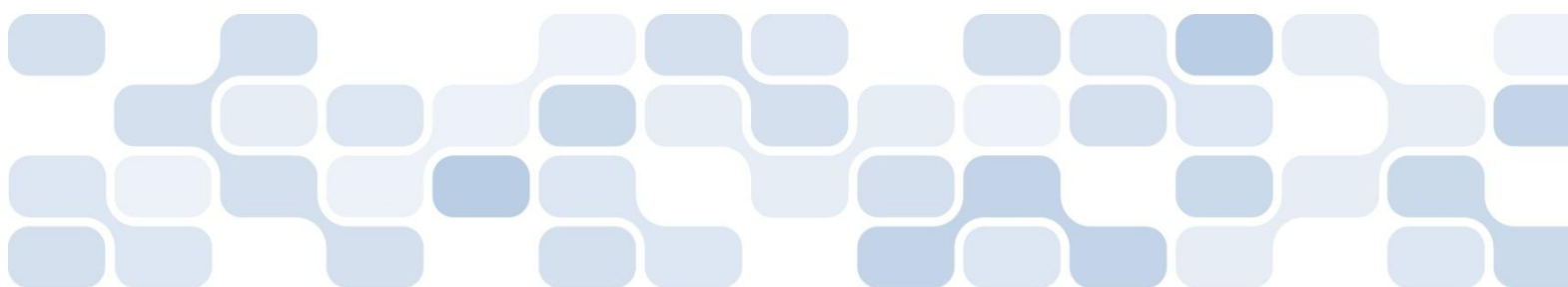
Visual Studio 2008 製品比較

データ シート

発行 : 2008 年 3 月 (バージョン 1.07)

最新情報については、<http://www.microsoft.com/japan/msdn/vstudio/> を参照してください。

注 : この製品比較は説明のみを目的としています。



このドキュメントに記載されている情報は、このドキュメントの発行時点におけるマイクロソフトの見解を反映したものです。変化する市場状況に対応する必要があるため、このドキュメントは、記載された内容の実現に関するマイクロソフトの確約とはみなされないものとします。また、発行以降に発表される情報の正確性に関して、マイクロソフトはいかなる保証もいたしません。

このデータシートに記載された内容は情報の提供のみを目的としており、明示、黙示または法律の規定にかかわらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。

お客様ご自身の責任において、適用されるすべての著作権関連法規に従ったご使用をお願いします。このドキュメントのいかなる部分も、米国 **Microsoft Corporation** の書面による許諾を受けることなく、その目的を問わず、どのような形態であっても、複製または譲渡、あるいは検索システムに格納または公開することは禁じられています。ここでいう形態とは、複写や記録など、電子的な、または物理的なすべての手段を含みます。

マイクロソフトは、このドキュメントに記載されている内容に関し、特許、特許申請、商標、著作権、またはその他の無体財産権を有する場合があります。別途マイクロソフトのライセンス契約上に明示の規定のない限り、このドキュメントはこれらの特許、商標、著作権、またはその他の無体財産権に関する権利をお客様に許諾するものではありません。

© 2008 Microsoft Corporation. All rights reserved.

Microsoft、ActiveX、Excel、InfoPath、IntelliSense、Internet Explorer、JScript、MSDN、Outlook、PowerPoint、SharePoint、SQL Server、Visio、Visual Basic、Visual C++、Visual C#、Visual Studio、Win32、および Windows Mobile は、マイクロソフトグループの商標です。

その他、記載されている会社名、製品名には、各社の商標のものもあります。

目次

全般.....	4
言語	4
プロジェクト システム	4
拡張性	5
外部ツール	5
環境オプション	6
セットアップ エクスペリエンス.....	7
ヘルプ システム	7
基本ツール	9
コード編集ツール	9
リファクタリング ツール	10
デバッグ ツール	11
ビルドおよび配置ツール	14
データ関連ツール	16
データ ツール	16
XML ツール	17
レポート ツール	17
プラットフォーム ツール	18
Office 開発.....	18
スマート デバイス開発	20
Web および WCF 開発	21
Windows 開発	23
高度なツール	26
分散システム デザイン ツール.....	26
データベース開発ツール	27
コード分析ツール	29
コード プロファイル ツール.....	29
コードの品質管理ツール	31
付録.....	34
項目テンプレート	34

全般

言語	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio では、ソフトウェア開発に使用できるいくつかのプログラミング言語が提供されます。											
JavaScript 8.0 : JavaScript のオープンな実装です。Web 用のアクティブなオンライン コンテンツを作成するために使用されます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Visual Basic 2008 : Visual Basic 言語の進化形です。タイプセーフなオブジェクト指向のアプリケーションを生産的に構築できるように設計されています。	◆	◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Visual C# 2008 : C 系の言語ならではの表現力と簡潔さが提供され、.NET Framework を利用した迅速なアプリケーション開発が可能になります。	◆		◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Visual C++ 2008 : Microsoft Windows と Microsoft .NET をベースにしたアプリケーションを作成するための、強力で柔軟な開発環境が提供されます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

プロジェクト システム	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
プロジェクト システムを使用して、開発作業に必要な項目 (参照、データ接続、フォルダ、ファイル など) を管理できます。											
プロジェクトの自動変換 : .NET 2.0 Framework に基づいたプロジェクトを簡単に .NET Framework 3.5 に対応させることができます。		◆	◆								
マルチターゲットのサポート : コードの対象となる .NET Framework のバージョンを指定できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
サービス参照 : Windows Communication Foundation (WCF) サービスへの参照を追加できます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ソリューション エクスプローラ : ソリューションのプロジェクトとファイルが体系化された状態で表示されます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ソリューション : 複数のプロジェクトを含めることができます。含まれているすべてのプロジェクトに対して、開く、閉じる、保存するという操作を一括で行うことができます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
アップグレード ウィザード : Visual Basic 6.0 プロジェクトを Visual Basic 2008 で開き、アップグレード処理を実行できます。		◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Visual Studio 変換ウィザード : ソリューションやプロジェクトを、このバージョンの Visual Studio で使用されるプロジェクト ファイル形式に変換できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web 参照 : Web サービスによって提供されるオブジェクトやメソッドをコード内で使用できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

拡張性	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
アドイン: Visual Studio アドインを作成して、Visual Studio の機能を拡張または自動化できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
マクロとマクロ IDE: Visual Studio の自動モデルを使用して、Visual Studio を自動化するためのマクロを作成、操作、編集、および実行できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Visual Studio アドイン] プロジェクトテンプレート: Visual Studio と Visual Studio Macros IDE の両方に読み込むことができるアドインを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
VSPackages: UI 要素、サービス、プロジェクト、エディタ、およびデザイナを使用して、Visual Studio を拡張するためのソフトウェアを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ウィザード: ユーザーは、複雑な作業、頻繁に行う作業、または難しい作業に関する一連の操作をプログラムの指示に従って行い、Visual Studio の機能を拡張または自動化できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

外部ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
.NET Framework ツール: .NET Framework を対象とするアプリケーションやコンポーネントを簡単に作成、配置、および管理できます(「 .NET Framework ツール 」を参照してください)。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ATL/MFC トレース ツール: ATL ソースと MFC ソースのデバッグ トレース メッセージを表示できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
GUID の作成: 指定された基準に基づいて GUID を生成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Dotfuscator Community Edition: マネージアプリケーションをリバース エンジニアリングから保護できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
エラー ルックアップ: 入力された値に基づいて、システムやモジュールのエラー メッセージを取得できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[外部ツール] ダイアログ ボックス: [ツール] メニューにツールを追加できます。追加したツールは Visual Studio 内から起動できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ソース管理の統合: ソース管理プラグイン API (旧称 MSSCCI API) に基づいたソース管理ソリューションを使用する方法と、ソース管理用 VSPackage を使用する方法の 2 つが提供されます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Spy++: システムのプロセス、スレッド、ウィンドウ、およびウィンドウ メッセージをグラフィカルに表示できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

外部ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio には、アプリケーションの開発とデバッグに役立つ主要な外部ツールが多数含まれています。											
チーム エクスプローラの統合 : チーム エクスプローラをインストールして Team Foundation Server で使用できます。Team Foundation Server へのアクセスには Team Foundation Server CAL が必要です。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Team Foundation Server CAL : Team Foundation Server に付属しており、Team Foundation Server へのアクセスに使用されます。							◆	◆	◆	◆	◆
Team Foundation Server Workgroup Edition : Visual Studio Team System Edition を MSDN Premium Subscription で購入した場合に同梱されるエディションです。							◆	◆	◆	◆	◆
Visual Studio 2008 Image Library : 1,800 種類を超えるアプリケーションのイメージとビデオが提供されます。このライブラリを利用して、マイクロソフトのソフトウェアと同様の外観を持つアプリケーションを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Visual Studio コマンド プロンプト : コマンド プロンプトを開き、Visual Studio 2008 のコマンドライン ツールを使用するための環境を設定できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

環境オプション	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
多くの設定を使用して、自分の開発方法に合うように Visual Studio をカスタマイズできます。											
[アドイン/マクロ セキュリティ] : このオプションを使用すると、Visual Studio でアドインとマクロを実行するときに適用されるセキュリティ設定を定義できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[自動バックアップ] : このオプションを使用すると、開かれているファイルの自動保存処理を定期的に行うかどうかを指定できます。また、Visual Studio が予期せず終了したときに、変更されたファイルを復元するかどうかを指定することもできます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ドキュメント] : このオプションを使用すると、Visual Studio にドキュメントを表示するかどうかを制御したり、ドキュメントやファイルに外部で加えられた変更を管理したりできます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
オプションのフィルタ選択 : 利用可能なオプションの一部のみが表示されるようにすることができます。	◆	◆	◆	◆							
[フォントおよび色] : このオプションを使用すると、Visual Studio で提供されるさまざまなユーザー インターフェイス要素のフォントや色をカスタマイズできます。構文別に設定することも可能です。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

環境オプション	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
多くの設定を使用して、自分の開発方法に合うように Visual Studio をカスタマイズできます。											
[全般] : このオプションを使用すると、IDE に関するいくつかの基本的なオプション (ドキュメントの UI、アプリケーションのアニメーション、ファイルの関連付けなど) を指定できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
設定のインポートとエクスポート ウィザード : 設定のエクスポートやインポートを行ったり、一連の定義済みの設定を使用して現在の設定を上書きしたりできます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[国際対応の設定] : このオプションを使用すると、複数言語バージョンの Visual Studio がインストールされている場合に、既定の言語を変更できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Visual Studio の設定 : 定義済みのいくつかの IDE 設定の中から、使用する設定を選択できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Web ブラウザ] : このオプションを使用すると、内部 Web ブラウザと Internet Explorer のオプションを設定できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

セットアップエクスペリエンス	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio のセットアップでは、一元的なセットアップエクスペリエンスが提供されます。											
Express セットアップ : 最も効率化されたセットアップエクスペリエンスが提供されます。ダウンロードするコンポーネントの数、およびセットアップ中に指定する項目の数が少ないのが特徴です。	◆	◆	◆	◆							
完全セットアップ : インストールするコンポーネントをセットアップ中に最も細かく選択できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
簡易セットアップ : インストールするコンポーネントをセットアップ中にある程度選択できます。					◆						

ヘルプ システム	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
MSDN ライブラリによって一元的かつ包括的なドキュメントが提供されます。											
Document Explorer : さまざまな製品やテクノロジーに関するヘルプ トピックを参照できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ダイナミック ヘルプ] ウィンドウ : Visual Studio で行っている作業に応じて、ヘルプ、トレーニング、およびその他のトピックへのリンクが自動的に表示されます。	◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
MSDN Express ライブラリ : Visual Studio Express 製品専用に用意された、MSDN ライブラリの縮小版です。	◆	◆	◆	◆							

ヘルプ システム	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
MSDN ライブラリによって一元的かつ包括的なドキュメントが提供されます。											
MSDN ライブラリ : マイクロソフトのツール、製品、およびテクノロジーを使用している開発者にとって欠かせない情報源です (個別のダウンロードとして入手できます。Express Edition には含まれていません)。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
MSDN オンライン ライブラリ : MSDN ライブラリのコンテンツにオンラインでアクセスできます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

基本ツール

コード編集ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
テキストとコードを記述および編集する機能は、Visual Studio 2008 の中核となる機能です。											
using の追加 ：データ型を修飾する using ステートメントがコードに不足している場合、そのことを検出できます。	◆		◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ブックマーク] ウィンドウ ：コード内のブックマークを表示し、それらのブックマークに移動できます。	◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ブックマーク ：コード行にマークを付けたり、それらのマークに移動したりできます。	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
クラスデザイナ ：クラスダイアグラムというビジュアルデザインサーフェイスが提供されます。このダイアグラムを使用して、プロジェクト内のクラスやその他の型を構成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
クラス ビュー ：開発中のアプリケーションで定義、参照、または呼び出されるシンボルが表示されます。	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
コードの色分け ：コードのトークンと構造体を色分けできるので、それらを簡単に調べたり読んだりできます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
コード定義ウィンドウ ：読み取り専用のエディタ ビューです。アクティブなプロジェクトに保存されているか、そのプロジェクトによって参照されているコードファイル内のシンボルの定義が表示されます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
コードスニペット マネージャ ：コードスニペットピッカーによって .snippet XML ファイルが検索されるフォルダー一覧にフォルダを追加できます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
コードスニペット ：あらかじめ作成されたコードをプロジェクトに挿入する方法が提供されます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ドキュメント アウトライン] ウィンドウ ：現在のドキュメント内の要素とスクリプトのアウトラインが表示されます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
すべての参照の検索 ：特定のクラスやメンバを参照しているすべての行を検索できます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[メソッド スタブの生成] ：メソッド呼び出しを記述するときに新しいメソッド宣言を簡単に作成できる、IntelliSense の自動コード生成機能です。	◆		◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
IntelliSense ：言語リファレンスに簡単にアクセスし、それらを利用できるので、開発が迅速化されます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ソースとして使用されるメタデータ ：読み取り専用バッファで C# ソース コードとして扱われるメタデータを表示できます。	◆		◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
オブジェクト ブラウザ ：利用可能なオブジェクトとそのメンバを確認できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

コード編集ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
テキストとコードを記述および編集する機能は、Visual Studio 2008 の中核となる機能です。											
using の整理 : using ステートメントを並べ替えたり、未使用の using ステートメントを削除したりできます。	◆		◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[プロパティ] ウィンドウ : エディタ、デザイナなどのツール ウィンドウ内にあるオブジェクトを選択して、デザイン時のプロパティやイベントを確認および変更できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[プロパティ マネージャ] : プロパティ シートに定義されたプロジェクト設定を変更できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
リソース エディタ : Visual Studio プロジェクトに含まれているリソースの作成または変更に特化した環境です。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ソース コードとマークアップの書式設定 : テキスト エディタで、言語ごとにソース コードとマークアップの書式を設定できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ブロックの挿入コード スニペット : 選択したコード行をコード スニペットで囲むことができます。	◆		◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
タグ ナビゲータ : ドキュメント内で現在選択されている要素と、その要素が属している階層の親タグが表示されます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[タスク一覧] ウィンドウ : プログラミング タスクの一覧を効率的に作成および管理できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ツールボックス : Visual Studio のさまざまなデザイン サーフェイスに追加できるアイテムのアイコンが表示されます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

リファクタリングツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
リファクタリング ツールを使用すると、コードを記述した後に、外部動作を変更せず、内部構造を変更することによって、そのコードを改良できます。											
[フィールドのカプセル化] : 既存のフィールドからプロパティをすばやく作成し、その新しいプロパティへの参照に合わせてシームレスにコードを更新できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[インターフェイスの抽出] : 既存のクラス、構造体、またはインターフェイスのメンバを使用して、新しいインターフェイスを簡単に作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[メソッドの抽出] : 既存のメンバのコードから新しいメソッドを簡単に作成できます。	◆		◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ローカル変数をパラメータへ昇格] : ローカル変数をメソッド、インデクサ、またはコンストラクタのパラメータに簡単に移行し、同時に呼び出し側を正しく更新できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[パラメータの削除] : メソッド、インデクサ、またはデリゲートからパラメータを簡単に削除できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

リファクタリング ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
リファクタリング ツールを使用すると、コードを記述した後に、外部動作を変更せず、内部構造を変更することによって、そのコードを改良できます。											
[名前の変更] : フィールド、ローカル変数、メソッド、名前空間、プロパティ、型など、コードシンボルの識別子の名前を簡単に変更できます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[パラメータ順序の再変更] : メソッド、インデクサ、およびデリゲートのパラメータの順序を簡単に変更できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

デバッグ ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 のデバッグ ツールを使用すると、プログラムの実行時の動作を確認し、論理エラーを検出できます。											
64 ビット デバッグ : 64 ビットの Windows コンピュータ上でローカルまたはリモートに実行されている 64 ビット アプリケーションをデバッグできます (リモート デバッグは Express Edition と Standard Edition では提供されません)。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ローカル プロセスへのアタッチ : デバッガをローカル コンピュータ上の任意のプロセスにアタッチできます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
リモート プロセスへのアタッチ : デバッガをリモート デバッグ用に構成されたリモート コンピュータ上の任意のプロセスにアタッチできます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[自動変数] ウィンドウ : 現在のステートメントと 1 つ前のステートメントで使用されている変数が表示されます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ブレークポイント : アプリケーションを中断 (実行を一時停止) する特定の位置をデバッガに指示できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ブレークポイント] ウィンドウ : 現在プログラムに設定されているすべてのブレークポイントの一覧と、それらのプロパティが表示されます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[呼び出しブラウザ] ウィンドウ : 関数呼び出しを検索した後、検索結果を参照し、ソース コードファイル内で関数が参照されている箇所に簡単に移動できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[呼び出し履歴] ウィンドウ : 現在実行されているスレッドのすべてのアクティブなプロシージャまたはスタック フレームの一覧が表示されます。	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
デバッガ ビジュアライザ : ダイアログ ボックスなどのインターフェイスを作成して、変数やオブジェクトをデータの種類の合わせたわかりやすい形式で表示できます (テキスト、HTML、XML、およびデータセットの 4 種類に対応しています)。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

デバッグ ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 のデバッグ ツールを使用すると、プログラムの実行時の動作を確認し、論理エラーを検出できます。											
[逆アセンブル] ウィンドウ : コンパイラによって作成された命令に対応するアセンブリ コードが表示されます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ダンプ : プログラムの情報を保存し、後でデバッグに使用できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
エディット コンティニュー : デバッグ セッション中にコードを変更できます。これにより、デバッグを中止してプログラム全体を再コンパイルし、デバッグ セッションを再開する必要がなくなるので、開発にかかる時間が短縮されます。		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[エラー一覧] ウィンドウ : コードの編集およびコンパイル中に出力されたエラー、警告、およびメッセージが表示されます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
例外処理アシスタント : 例外の発生時にその詳細を表示するデバッグ ツールです。例外メッセージ、トラブルシューティングのヒント、問題を解決するためのタスクの一覧などが表示されます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[シンボルの検索結果] ウィンドウ : [検索と置換] ウィンドウの [シンボルの検索] タブで実行した検索の結果、オブジェクトブラウザ、クラス ビュー、またはコード エディタの [すべての参照の検索] ショートカット メニュー コマンドで実行した検索の結果が一覧表示されます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[イミディエイト ウィンドウ] : 式を入力し、使用中の開発言語で評価または実行した結果を確認できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Just-In-Time デバッグ : Visual Studio の外部で実行されているプログラムで致命的なエラーが発生したときに、Visual Studio デバッガが自動的に起動します。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ローカル] ウィンドウ : 現在のスタック フレームに含まれているローカル変数とそれらの値が表示されます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
マネージデバッグ : マネージ アプリケーションや、共通言語ランタイムを対象にした言語 (Visual Basic、C#、Managed Extensions for C++ など) で記述されたアプリケーションをデバッグできます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[メモリ] ウィンドウ : [ウォッチ] ウィンドウや [変数] ウィンドウに表示しきれない大きなバッファ、文字列、およびその他のデータが表示されます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ミニダンプ : クラッシュ中の関連データが格納されます。開発者のコンピュータで Visual Studio を使用してデバッグを行っているときにクラッシュが発生したかのように、呼び出し履歴やシンボルを参照できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
混合モードのデバッグ : 混合モードのアプリケーション (ネイティブ コードとマネージ コードが混在するアプリケーション) をデバッグできます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

デバッグ ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 のデバッグ ツールを使用すると、プログラムの実行時の動作を確認し、論理エラーを検出できます。											
[Modules and Symbols] ウィンドウ : モジュールのシンボルをロードまたはアンロードできます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
MPI クラスタ システムのデバッグ : コンピュータのクラスタ上で動作し、Message Passing Interface (MPI) 経由で通信を行う並列プログラムをデバッグできます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
マルチスレッド/マルチプロセス デバッグ : 強化された [スレッド] ウィンドウ、およびその他の強化されたユーザー インターフェイスを使用して、マルチスレッドおよびマルチプロセス デバッグを簡単に実行できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ネイティブ デバッグ : ネイティブ (C/C++ で記述された) アプリケーションをデバッグできます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
NTSD コマンドのサポート : [イミディエイト ウィンドウ] で NT Symbolic Debugger (NTSD) コマンドを使用して、ユーザー モードのアプリケーションをデバッグできます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
オブジェクト テスト ベンチ : プロジェクトのオブジェクト インスタンスを作成して、オブジェクト レベルの簡単なテストを実行できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[出力] ウィンドウ : 実行時にステータス メッセージが表示されます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[プロセス] ウィンドウ : Visual Studio にアタッチされているプロセス、または Visual Studio から起動したプロセスがすべて表示されます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[レジスタ] ウィンドウ : コードを実行したときのレジスタ値の変化を確認できます。最近変更された値が赤色で表示されます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
リモート デバッグ : コンピュータやデバイスのデバッグを別のコンピュータから実行できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
スクリプト デバッグ : VBScript や JScript/JavaScript で記述されたスクリプトのエラーを発見し、問題を解決できます。ASP.NET ページのクライアント側スクリプトのデバッグもサポートされています。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
SQL CLR デバッグ : ストアドプロシージャ、トリガ、ユーザー定義スカラ関数、ユーザー定義テーブル値関数、ユーザー定義集計関数、ユーザー定義型など、さまざまな種類の CLR データベース オブジェクトをデバッグできます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web サービスへのステップ イン : Web サービスにアタッチして、Web サービスの呼び出しをデバッグできます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
シンボル サーバーのサポート : さまざまなマイクロソフトのオペレーティング システムや、MDAC、IIS、ISA、および .NET Framework 向けの適切なシンボルを自動的にダウンロードできます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

デバッグ ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 のデバッグ ツールを使用すると、プログラムの実行時の動作を確認し、論理エラーを検出できます。											
[スレッド] ウィンドウ : 現在のプロセスのすべてのスレッド、およびそれらの情報が一覧表示されます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
トレースポイント : カスタムアクションが関連付けられたブレークポイントを作成できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
T-SQL デバッグ : ストアドプロシージャ、トリガ、ユーザー定義関数、拡張ストアドプロシージャなど、さまざまな種類の T-SQL データベース オブジェクトをデバッグできます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ウォッチ] ウィンドウ : 選択された変数やウォッチ式の値が表示されます。ブレークポイントや例外によって実行が停止した場合のみ更新されます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
XSLT デバッガ : スタイルシートのデバッグ、別のアプリケーションから呼び出された XSLT 変換のデバッグ、および XSLT 出力の表示を行うことができます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆

ビルドおよび配置ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 で提供されるツールを使用して、ビルドを管理し、アプリケーションやコンポーネントを配置できます。											
64 ビット Visual C++ ツール : 64 ビットの Windows コンピュータ上で実行できるように、アプリケーションをコンパイルできます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[CAB プロジェクト] プロジェクトテンプレート : CAB プロジェクトを作成してファイルを追加できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ClickOnce 配置 : Windows アプリケーションを Web サーバーまたはネットワーク上のファイル共有に公開して、簡単にインストールを実行できます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ClickOnce セキュリティ設定 : ClickOnce アプリケーションの実行に必要なコードアクセスセキュリティのアクセス許可を指定できます。		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
コンパイラでの 64 ビット マネージアプリケーションのサポート : Visual Studio を 64 ビットの Windows コンピュータにインストールすると、64 ビットの Windows コンピュータにインストールされた 64 ビット版の .NET Framework 上で実行できるように、マネージアプリケーションをコンパイルできます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
コンパイラでのすべての CPU のサポート : すべての CPU で実行できるように、マネージアプリケーションをコンパイルできます。		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web サイトのコピー ツール : ファイルを現在の Web サイトから別の Web サイトにコピーできます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

ビルドおよび配置ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 で提供されるツールを使用して、ビルドを管理し、アプリケーションやコンポーネントを配置できます。											
Database Publishing Wizard : [プロバイダにパブリッシュ] をクリックすると起動します。データベース、およびデータベース内のオブジェクトのスク립トを生成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[マージモジュールプロジェクト] プロジェクトテンプレート : Windows インストーラ マージモジュールプロジェクトを作成して、ファイルを追加できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ビルド前/ビルド後イベントのコマンド : コンパイル処理の前後にスクリプト、マクロ、またはその他のアクションを実行できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web サイトの発行ユーティリティ : Web サイト内のページとコードをプリコンパイルし、指定したフォルダにコンパイラ出力を書き込むことができます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[セットアッププロジェクト] プロジェクトテンプレート : Windows インストーラ プロジェクトを作成して、ファイルを追加できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[セットアップウィザード] プロジェクトテンプレート : ウィザードを使用する Windows インストーラ プロジェクトを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[スマートデバイス CAB プロジェクト] プロジェクトテンプレート : Pocket PC、Smartphone、およびその他の Windows CE アプリケーションを配置するための CAB プロジェクトを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
厳密な名前の署名 : アプリケーション、配置マニフェスト、およびアセンブリに厳密な名前を使用して署名し、悪用できないグローバルな一意の ID をソフトウェア コンポーネントに設定できます。		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Web セットアッププロジェクト] プロジェクトテンプレート : Windows インストーラ Web プロジェクトを作成してファイルを追加できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows インストーラ配置 : ユーザーに配布するインストーラ パッケージを作成できます。ユーザーはセットアップファイルを実行し、ウィザードの手順に従ってアプリケーションをインストールできます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

データ関連ツール

データ ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
データ ツールは、LINQ などを使用してデータにアクセスするアプリケーションの構築に役立ちます。LINQ によって、C# と Visual Basic に新しいクエリ機能が提供されます。											
[データ ソース] ウィンドウ : プロジェクトのデータソースが表示されます。表示されたデータ ソースを使用して、データにバインドされたコントロールを作成できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
データベース エクスプローラ : データ接続を開いたり、サーバーにログオンしてサーバー上のデータベースの内容を確認したりできます。	◆	◆	◆	◆	◆						
[データベース プロジェクト] プロジェクト テンプレート : データベース オブジェクトやデータを直接操作できます。						◆	◆		◆	◆	
データセット デザイナ : 型指定されたデータセットや、データセットを構成する各項目の作成および編集に使用できる一連のビジュアル ツールが提供されます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Microsoft SQL Server 2005 Compact Edition : デスクトップコンピュータ、ノートブック、スマートデバイス、および Tablet PC に配置できるコンパクトなデータベースです。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
オブジェクトリレーショナル デザイナ : データベース内のオブジェクトに基づいて LINQ to SQL エンティティ クラスやリレーションシップを作成できるビジュアルデザイン サーフェイスが提供されます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
クエリおよびビュー デザイナ : ビューやクエリを作成したり、変更結果を確認したりできます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
サーバー エクスプローラ : データ接続を開いたり、サーバーにログオンしてサーバー上のデータベースやシステム サービスの内容を確認したりできます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
SQL Server Express : Microsoft SQL Server 2005 をモデルに構築された、クライアント データベース プラットフォームです。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[SQL Server プロジェクト] プロジェクト テンプレート : SQL Server 内で使用するクラスを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
SQLMetal コマンドライン ツール : ビルド時に使用して、既存のデータベースから、LINQ to SQL アプリケーションで使用できるクラスを生成できます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

XML ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 には、XML ドキュメント、XML スキーマ、および XML データの操作に役立つ多くのツールが含まれています。											
XML ドキュメントからの XSD スキーマの作成 : XML ドキュメント内のデータから XSD スキーマを推測して作成できます。この処理は、外部の DTD と内部のサブセットを変換するか、インラインの XDR スキーマを変換することによって行われます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
XML エディタ : XML 構文チェック、スキーマの検証、XML スニペット、DTD、および XSD スキーマがサポートされています。また、DTD スキーマや XDR スキーマを XML スキーマに変換したり、ドキュメントのアウトラインを表示したりすることもできます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
XML スキーマ デザイナー : XML スキーマ (XSD のみ) を操作できる一連のビジュアルツールが提供されます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
XSLT の編集に関する機能拡張 : XML エディタで、構文の色分け、XSLT 構文チェック、およびスクリプトブロックがサポートされるようになりました。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

レポート ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 には、アプリケーション内でレポートを作成するのに役立つツールが含まれています。											
[Crystal Reports アプリケーション] プロジェクト テンプレート : Windows ユーザー インターフェイスと Crystal Reports のサンプルが含まれたアプリケーションを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Crystal Reports for Visual Studio : レポートを作成し、そのレポートを CrystalReportViewer コントロールに関連付け、Crystal Reports SDK を使用してレポートを操作するなどの作業を行うことができます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[レポート アプリケーション] プロジェクト テンプレート : Windows ユーザー インターフェイスとレポートが含まれたアプリケーションを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Visual Studio レポート デザイナー : リレーショナル データ ソースや多次元データ ソースから信頼性の高いレポートを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Visual Studio レポート ウィザード : ReportViewer コントロールに関連付けられたクライアント レポート 定義 (.rdlc) ファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

プラットフォーム ツール

Office 開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio Tools for Office を使用すると、Microsoft Office system の機能を利用するアプリケーションを作成できます。											
[Excel 2003 アドイン] プロジェクトテンプレート : Excel 2003 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Excel 2003 テンプレート] プロジェクトテンプレート : 新規または既存の Excel 2007 テンプレートの背後で動作するマネージコード拡張を作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Excel 2003 ブック] プロジェクトテンプレート : 新規または既存の Excel 2007 ブックの背後で動作するマネージコード拡張を作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Excel 2007 アドイン] プロジェクトテンプレート : Excel 2007 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Excel 2007 テンプレート] プロジェクトテンプレート : 新規または既存の Excel 2007 テンプレートの背後で動作するマネージコード拡張を作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Excel 2007 ブック] プロジェクトテンプレート : 新規または既存の Excel 2007 ブックの背後で動作するマネージコード拡張を作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[InfoPath 2007 アドイン] プロジェクトテンプレート : InfoPath 2007 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[InfoPath 2007 フォーム テンプレート] プロジェクトテンプレート : 新規または既存の InfoPath フォーム テンプレートの背後で動作するマネージコード拡張を作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Microsoft Office System 2003 プライマリ相互運用機能 アセンブリ : Microsoft Office System 2003 で定義されている型の型定義 (実装ではありません) が含まれています。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Microsoft Visual Studio 2005 Tools for the 2007 Microsoft Office System Runtime : ソリューションと Microsoft Office アプリケーションとの間の通信レイヤを提供するマネージャセンブリが含まれています。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Outlook 2003 アドイン] プロジェクトテンプレート : Outlook 2003 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Outlook 2007 アドイン] プロジェクトテンプレート : Outlook 2007 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[PowerPoint 2003 アドイン] プロジェクトテンプレート : PowerPoint 2003 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆

Office 開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio Tools for Office を使用すると、Microsoft Office system の機能を利用するアプリケーションを作成できます。											
[PowerPoint 2007 アドイン] プロジェクトテンプレート : PowerPoint 2007 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Project 2003 アドイン] プロジェクトテンプレート : Project 2003 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Project 2007 アドイン] プロジェクトテンプレート : Project 2007 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[共有アドイン] プロジェクトテンプレート : 複数の Microsoft Office アプリケーションに読み込むことができるアドインを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[SharePoint 2007 シーケンシャル ワークフロー] プロジェクトテンプレート : SharePoint シーケンシャル ワークフローを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[SharePoint 2007 シーケンシャル ワークフロー] プロジェクトテンプレート : SharePoint シーケンシャル ワークフローを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ステート マシンのワークフロー コンソール アプリケーション] プロジェクトテンプレート : ステート マシンのワークフロー コンソール アプリケーションを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[SharePoint 2007 ステート マシンのワークフロー] プロジェクトテンプレート : SharePoint ステート マシンのワークフローを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[SharePoint 2007 ステート マシンのワークフロー] プロジェクトテンプレート : SharePoint ステート マシンのワークフローを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Visio 2003 アドイン] プロジェクトテンプレート : Visio 2003 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Visio 2007 アドイン] プロジェクトテンプレート : Visio 2007 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Visual Studio Tools for the Microsoft Office System : Visual Basic と Visual C# を使用して、Microsoft Office 2003 と 2007 Microsoft Office system のアプリケーションを拡張できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Word 2003 アドイン] プロジェクトテンプレート : Word 2003 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Word 2003 ドキュメント] プロジェクトテンプレート : 新規または既存の Word 2003 文書の背後で動作するマネージコード拡張を作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆

Office 開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio Tools for Office を使用すると、Microsoft Office system の機能を利用するアプリケーションを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Word 2003 テンプレート] プロジェクトテンプレート : 新規または既存の Word 2003 テンプレートの背後で動作するマネージコード拡張を作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Word 2007 アドイン] プロジェクトテンプレート : Word 2007 用のマネージコードアドインを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Word 2007 ドキュメント] プロジェクトテンプレート : 新規または既存の Word 2007 文書の背後で動作するマネージコード拡張を作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Word 2007 テンプレート] プロジェクトテンプレート : 新規または既存の Word 2007 テンプレートの背後で動作するマネージコード拡張を作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆

スマート デバイス開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Pocket PC、Smartphone、およびその他の Windows CE .NET プラットフォーム上で動作するアプリケーションの開発に役立つツールとフレームワークです。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ATL スマートデバイス プロジェクト] プロジェクトテンプレート : Active Template Library を使用して、Windows Mobile デバイスおよびその他の Windows CE デバイス用のプログラムを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
デバイス エミュレータ : Windows CE または Windows Mobile ハードウェア プラットフォームの動作をエミュレートするデスクトップアプリケーションです。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[MFC スマートデバイス ActiveX コントロール] プロジェクトテンプレート : Microsoft Foundation Class ライブラリを使用して、Windows Mobile デバイスおよびその他の Windows CE デバイス用の ActiveX コントロールを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[MFC スマートデバイス アプリケーション] プロジェクトテンプレート : Microsoft Foundation Class ライブラリを使用して、Windows Mobile デバイスおよびその他の Windows CE デバイス用のアプリケーションを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[MFC スマートデバイス DLL] プロジェクトテンプレート : Microsoft Foundation Class ライブラリを使用して、Windows Mobile デバイスおよびその他の Windows CE デバイス用のダイナミックリンク ライブラリを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Smart Device プロジェクト] プロジェクトテンプレート : スマートデバイス アプリケーションを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆

スマートデバイス開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Pocket PC、Smartphone、およびその他の Windows CE .NET プラットフォーム上で動作するアプリケーションの開発に役立つツールとフレームワークです。											
[Win32 スマートデバイスプロジェクト] プロジェクト テンプレート : Windows Mobile デバイスおよびその他の Windows CE デバイス用の Win32 プロジェクトまたはコンソールプロジェクトを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows CE リモート ファイル ビューア : 対象デバイスのファイル システムが階層構造で表示されます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows CE リモート ヒープ ウォーカー : 対象デバイスで実行されている各プロセスのヒープ ID とフラグ、およびプロセスで使用されるシステム メモリに関する情報が表示されます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows CE Remote Process Walker : 対象デバイスで実行されている各プロセスに関する情報が表示されます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows CE リモート レジストリ エディタ : 対象デバイスのレジストリが表示されます。レジストリ キーとレジストリ エントリを追加、削除、および変更できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows CE リモート スパイ : 対象デバイスで実行されているアプリケーションに関連付けられたウィンドウで受信したメッセージが表示されます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows CE リモート ズームイン : 対象デバイスの画面イメージが表示されます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows Mobile 5.0 SDK for Pocket PC/Smartphone : Windows CE と .NET Compact Framework に基づいた Windows Mobile 5.0 デバイス用のアプリケーションを開発する際に必要です。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows Mobile 6 Professional/Standard SDK : Windows Mobile 6 の機能を利用する追加のエミュレータとツールが含まれています (個別に入手できます)。						◆	◆	◆	◆	◆	◆

Web および WCF 開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 では、Web 開発と Windows Communication Foundation 開発に役立つ機能強化と新機能が提供されます。											
[スタイルの適用] ウィンドウ : CSS のスタイルを作成、変更、および適用できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ASP.NET AJAX サーバー コントロール エクステンダ] プロジェクト テンプレート : ASP.NET AJAX サーバー コントロール エクステンダを構築できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ASP.NET AJAX サーバー コントロール] プロジェクト テンプレート : ASP.NET AJAX サーバー コントロールを構築できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

Web および WCF 開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 では、Web 開発と Windows Communication Foundation 開発に役立つ機能強化と新機能が提供されます。											
ASP.NET AJAX のサポート : 応答速度の速い馴染みのあるユーザー インターフェイス (UI) 要素によって優れたユーザー エクスペリエンスが提供される Web ページをすばやく作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ASP.NET Crystal Reports Web サイト] プロジェクト テンプレート : Crystal Reports のサンプルを使用する ASP.NET Web サイトを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ASP.NET Reports Web サイト] プロジェクト テンプレート : レポートを使用する ASP.NET Web サイトを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ASP.NET サーバー コントロール] プロジェクト テンプレート : Web アプリケーション用のコントロールを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ASP.NET Web アプリケーション] プロジェクト テンプレート : Web ユーザー インターフェイスが含まれたアプリケーションを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ASP.NET Web サービス アプリケーション] プロジェクト テンプレート : Web サービスを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ASP.NET Web サイト管理ツール : 個々の Web サイトの構成設定を管理するための Web インターフェイスが提供されます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ASP.NET Web サイト] プロジェクト テンプレート : 空の ASP.NET Web サイトを作成できます。	◆										
[サービス参照の構成] ダイアログ ボックス : WCF サービスの動作を構成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[CSS のプロパティ] ウィンドウ : Web ページの現在選択されている範囲で使用されているスタイルと、それらのスタイルの優先順位が表示されます。新しいインライン スタイルを追加、変更、および作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[スタイルの適用] ツールバー : クラスまたは ID に基づいたスタイルを適用または削除できます。新しいスタイルを作成および適用することもできます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[空の Web サイト] プロジェクト テンプレート : 空の Web サイトを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ローカル リソースの生成 : ASP.NET Web ページとそのページのコントロールに含まれているすべてのローカライズ可能なプロパティが抽出されたローカル リソース ファイル (.resx) を作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[スタイルの管理] ウィンドウ : インライン スタイル シートから外部スタイル シートへのスタイルの移動、またはその逆の操作を行うことができます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
マークアップ検証 : スペルチェックのように、マークアップを確認し、一般的に使用されているブラウザと標準のスキーマに基づいて、無効な要素または属性の下に赤色の波線を表示する機能です。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

Web および WCF 開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 では、Web 開発と Windows Communication Foundation 開発に役立つ機能強化と新機能が提供されます。											
テーブル デザイナ: HTML テーブルを視覚的に編集できるテーブル エディタが提供されます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[WCF サービス] プロジェクト テンプレート: WCF サービスを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
WCF サービス ホスト: WCF サービスが自動的にローカルでホストされます。これにより、開発中に追加のコードを記述したり、特定のホストに依存したりすることなくデバッグを行うことができます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[WCF サービス ライブラリ] プロジェクト テンプレート: WCF サービス クラス ライブラリ DLL を作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
WCF テスト クライアント: テスト パラメータを入力し、その入力を WCF サービスに送信して、サービスから返された応答を確認できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web コンテンツのアクセシビリティ チェック: HTML マークアップがアクセシビリティ ガイドラインに準拠しているかどうかを確認するためのアクセシビリティ 検証ツールが提供されます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

Windows 開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 では、Windows コンピュータでローカルに実行できる Windows アプリケーションを開発するためのいくつかの方法が提供されます。											
アクティビティ デザイナ: 独自のカスタム ワークフロー アクティビティを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ATL プロジェクト] プロジェクト テンプレート: Active Template Library を使用するプロジェクトを作成できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[クラス ライブラリ] プロジェクト テンプレート: クラス ライブラリ DLL を作成できます。		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[コンソール アプリケーション] プロジェクト テンプレート: コマンドライン アプリケーションを作成できます。		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[カスタム ウィザード] プロジェクト テンプレート: カスタム アプリケーション ウィザードを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[空のプロジェクト] プロジェクト テンプレート: ローカル アプリケーションを作成するための空のプロジェクトが提供されます。			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[空のワークフロー プロジェクト] プロジェクト テンプレート: ワークフローを作成するための空のプロジェクトが提供されます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[メイクファイル プロジェクト] プロジェクト テンプレート: 外部のビルド システムを使用するためのメイクファイルを作成できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

Windows 開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 では、Windows コンピュータでローカルに実行できる Windows アプリケーションを開発するためのいくつかの方法が提供されます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[MFC ActiveX コントロール] プロジェクトテンプレート : Microsoft Foundation Class ライブラリを使用する ActiveX コントロールを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[MFC アプリケーション] プロジェクトテンプレート : Microsoft Foundation Class ライブラリを使用するアプリケーションを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[MFC DLL] プロジェクトテンプレート : Microsoft Foundation Class ライブラリを使用するダイナミックリンク ライブラリを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[シーケンシャル ワークフロー コンソール アプリケーション] プロジェクトテンプレート : シーケンシャル ワークフロー コンソール アプリケーションを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[シーケンシャル ワークフロー サービス ライブラリ] プロジェクトテンプレート : WCF サービスとして公開されるシーケンシャル ワークフローを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[シーケンシャル ワークフロー ライブラリ] プロジェクトテンプレート : シーケンシャル ワークフロー ライブラリを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ステートマシン ワークフロー デザイナ : ステートマシンのワークフローを作成する際に使用できるビジュアル デザイナです。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ステートマシンのワークフロー ライブラリ] プロジェクトテンプレート : ステートマシンのワークフロー ライブラリを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ステートマシンのワークフロー サービス ライブラリ] プロジェクトテンプレート : WCF サービスとして公開されるステートマシンのワークフローを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[配信サービス ライブラリ] プロジェクトテンプレート : WCF サービスとして公開される配信サービスを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Visual Studio Extensions for Windows Workflow Foundation デザイナ : ワークフローを作成する際に使用できるビジュアル デザイナです。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Win32 コンソール アプリケーション] プロジェクトテンプレート : Win32 コンソール アプリケーションを作成できます。			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Win32 プロジェクト] プロジェクトテンプレート : Win32 アプリケーション、コンソール アプリケーション、DLL、またはスタティック ライブラリを作成できます。			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Windows フォーム アプリケーション] プロジェクトテンプレート : Windows ユーザー インターフェイスを含むアプリケーションを作成できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

Windows 開発	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
Visual Studio 2008 では、Windows コンピュータでローカルに実行できる Windows アプリケーションを開発するためのいくつかの方法が提供されます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Windows フォーム コントロール ライブラリ] プロジェクト テンプレート : Windows フォーム アプリケーション用のコントロールを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows Presentation Foundation (WPF) デザイナ : 分割ビュー デザイナを使用して、WPF コントロールおよびアプリケーションの作成時に、視覚的にデザインを行うことができます。	◆	◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[Windows サービス] プロジェクト テンプレート : Windows サービスを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[ワークフロー アクティビティ ライブラリ] プロジェクト テンプレート : アクティビティのライブラリを作成し、ワークフロー内のビルドブロックとして後から再利用できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[WPF アプリケーション] プロジェクト テンプレート : Windows Presentation Foundation クライアントアプリケーションを作成できます。	◆	◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[WPF ブラウザ アプリケーション] プロジェクト テンプレート : Windows Presentation Foundation ブラウザアプリケーションを作成できます。	◆	◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[WPF カスタム コントロール ライブラリ] プロジェクト テンプレート : Windows Presentation Foundation カスタム コントロール ライブラリを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
[WPF ユーザー コントロール ライブラリ] プロジェクト テンプレート : Windows Presentation Foundation ユーザー コントロール ライブラリを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

高度なツール

分散システム デザイン ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
分散システム デザイン ツールを使用して、アプリケーション システムを設計、評価、および実装できます。											
[アプリケーションデザイン] プロジェクト テンプレート: システム デザインの基になるアプリケーションを定義および関連付けできます。							◆				◆
アプリケーション デザイナ: サービス指向のアプリケーションを視覚的に定義し、コードを生成できます。							◆				◆
アプリケーションのバインド: アプリケーションを論理データセンター ダイアグラム内の特定のサーバーに配置することを指定できます。							◆				◆
外部データベースへの接続の構成: アプリケーション ダイアグラム上で外部データベースへの接続を構成し、その接続を視覚化および文書化できます。また、その接続を参照するアプリケーションと接続を関連付け、アプリケーション システムのデザインの一部として含めることができます。							◆				◆
.NET Web サービス エンドポイントの WSDL ファイルへの 準拠: 操作シグネチャを WSDL ファイルの形式に準拠させることができます。							◆				◆
カスタム プロトタイプ: 各ダイアグラムで既に定義されているアプリケーション、論理サーバー、ゾーン、およびエンドポイントからカスタム プロトタイプを作成したり、他のユーザーによって作成されたカスタム プロトタイプをインストールしたりできます。							◆				◆
[配置の定義] ダイアログ ボックス: アプリケーション ダイアグラムまたはシステム ダイアグラムを使用して、配置ダイアグラムを作成できます。							◆				◆
配置 デザイナ: ターゲットデータセンターに対してアプリケーションのデザインを検証し、配置を開始する前に問題を特定できます。							◆				◆
配置 レポートの生成: レポート内の構造化された XML 情報からインストール スクリプトを作成できます。							◆				◆
アプリケーションの実装: アプリケーション ダイアグラムからアプリケーションを実装し、そのアプリケーションに適したプロジェクトを作成できます。また、そのプロジェクトにコード ファイルやクラス ファイル、構成ファイル、およびその他の必要なリソースを含めることができます。							◆				◆
[論理データセンターデザイン] プロジェクト テンプレート: 論理データセンターをデザインして、システムの配置を検証できます。							◆				◆

分散システム デザイン ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
分散システム デザイン ツールを使用して、アプリケーション システムを設計、評価、および実装できます。											
論理データセンター デザイナ : データセンターの論理構造を視覚化したり、運用ポリシーを指定したり、配置前にアプリケーションを検証したりできます。							◆				◆
既存のソリューション内のプロジェクトのリバースエンジニアリング : アプリケーション ダイアグラムで視覚化できるアプリケーションの種類に該当するプロジェクトをリバース エンジニアリングできます。							◆				◆
設定および制約エディタ : アプリケーション デザイナ内でホスト環境の要件を指定したり、論理データセンター デザイナ内でホスト環境の制約を指定したりできます。							◆				◆
データセンターとの同期 : 配置ダイアグラムと論理データセンター ダイアグラムを同期させることができます。							◆				◆
[システム デザイン] プロジェクト テンプレート : システムやアプリケーションを追加および関連付けることによって、現在のシステムを定義できます。これにより、トップダウン方式のデザインが可能になります。							◆				◆
システム デザイナ : アプリケーションをシステムまたは再利用可能なサブシステムとして構成し、それらの構成を検証できます。							◆				◆
ダイアグラムの検証 : 配置ダイアグラムを検証し、アプリケーションと論理サーバーの間で発生している制約違反を検出できます。							◆				◆
バージョン : 情報を提供する目的で、ダイアグラムにメジャー バージョンとマイナ バージョンを割り当てることができます。							◆				◆
[Web サービスの詳細情報] ウィンドウ : ASP.NET アプリケーション上の Web サービス プロバイダ エンドポイントで提供される操作とそれらのパラメータを確認、定義、および編集できます。							◆				◆

データベース開発ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
データベース開発ツールを使用して、データベースの作成と保守、およびデータ ドリブンアプリケーションの管理を行うことができます。											
データベース参照の追加 : データベース プロジェクトから別のデータベースのオブジェクトを参照できます。								◆			◆
高度なデータベース ツール : SQL 構文の検証、データベース クエリおよびスクリプトの実行、結果セットの確認を行うことができます。								◆			◆

データベース開発ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
データベース開発ツールを使用して、データベースの作成と保守、およびデータ ドリブンアプリケーションの管理を行うことができます。											
カスタム データ ジェネレータ: 標準的なデータ ジェネレータのデータ生成機能を拡張できます。								◆			◆
データの比較: 同じスキーマを使用する 2 つのデータベースのデータを比較できます。								◆			◆
データの生成: データベースのスキーマに準拠しているが、運用データとは関連していないテストデータをテスト用データベースに格納できます。								◆			◆
データベースのリファクタリング: データベース スキーマ オブジェクトの名前が変更されたときに、それらのオブジェクトへの参照を自動的に更新できます。								◆			◆
データベース スキーマのビルドおよび配置ツール: 既存のデータベースへの変更や新しいデータベースを、データベース プロジェクトからデータベース サーバーに配置できます。								◆			◆
データベースの単体テスト: データベースの基準となる状態を設定し、それ以降にデータベース オブジェクトに加えられたすべての変更を検証できます。								◆			◆
オフラインデータベース スキーマ: 分離された開発環境でデータベース スキーマに変更を加えることができます。								◆			◆
プロジェクトのバージョン: データベース プロジェクトの対象バージョンを SQL Server 2000 と SQL Server 2005 の間で変更できます。								◆			◆
スキーマの比較: 2 つのデータベースのスキーマを比較し、ソースからターゲットに一部またはすべてのスキーマ オブジェクトを適用するかどうかを決定できます。								◆			◆
[SQL Server 2000] プロジェクトテンプレート: Microsoft SQL Server 2000 のデータベース スキーマに対応したプロジェクトを作成できます。								◆			◆
[SQL Server 2000 ウィザード] プロジェクトテンプレート: SQL Server 2000 のデータベース プロジェクトを自動的に作成できます。必要に応じてデータベースからスキーマをインポートしたり、ビルド設定を構成したりできます。								◆			◆
[SQL Server 2005] プロジェクトテンプレート: Microsoft SQL Server 2005 のデータベース スキーマに対応したプロジェクトを作成できます。								◆			◆
[SQL Server 2005 ウィザード] プロジェクトテンプレート: SQL Server 2005 のデータベース プロジェクトを自動的に作成できます。必要に応じてデータベースからスキーマをインポートしたり、ビルド設定を構成したりできます。								◆			◆
T-SQL エディタ: テーブル、ビュー、インデックス、ストアドプロシージャなどのデータベース オブジェクトの定義を変更できます。								◆			◆

コード分析ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
コード分析ツールを使用して、ソース コードを分析し、一般的なコーディング エラーによって発生する可能性がある問題を特定します。											
生成されたコードのエラーを自動的に非表示にするオプション: 生成されたコードに関するエラー メッセージを自動的に非表示にできます。これは、特にデザイナーからコードを生成した場合に役立ちます。									◆		◆
C/C++ コード分析ツール: バッファ オーバーラン、初期化されていないメモリ、NULL ポインタの逆参照、メモリ リーク、リソース リークなどの一般的なコーディング エラーによって発生する可能性がある C/C++ ソース コードの問題を特定できます。									◆		◆
コード分析を用いたチェックイン ポリシー: チェックインの前にコード分析を行うよう要求できます (この機能を使用するには Visual Studio Team System 2008 Team Foundation Server が必要です)。									◆		◆
コードメトリックス: クラス結合度、継承の深さ、サイクロマティック複雑度、コード行、および保守容易性指数を測定することによって、複雑で管理が困難な、間違いを犯しやすいコードを識別できます。									◆		◆
マネージ コード分析ツール: マネージ アセンブリを分析し、それらのアセンブリに関する情報 (プログラミング上の違反および Microsoft .NET Framework デザイン ガイドラインに記述されているデザイン規則への違反など) を報告できます。									◆		◆
スペルチェックでのカスタム辞書のサポート: クラス、メソッド、プロパティ名と同様に、リソース文字にもスペルチェックを実行できます。									◆		◆

コードプロファイルツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
コードプロファイル ツールを使用して、アプリケーションのパフォーマンスのボトルネックを特定できます。											
アプリケーションの検証: 通常のアプリケーション テストで特定することが非常に困難な C++ アプリケーションの細かいプログラミング エラー (ヒープの破損、ハンドルとクリティカルセクションの使用手法の誤りなど) をすばやく検出できます。									◆		◆
レポートの比較: パフォーマンス エクスプローラを使用するか、/diff オプションを指定して VSPerfReport コマンドを実行することによって、レポートを比較できます。									◆		◆
レポート ファイルの圧縮: 圧縮されたレポート ファイルを生成し、すばやく開くことができます。									◆		◆

コードプロファイルツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
コードプロファイルツールを使用して、アプリケーションのパフォーマンスのボトルネックを特定できます。											
レポートビューのデータを HTML 形式でコピーする機能: パフォーマンス レポートから、書式情報を含むデータ (見出しと値が含まれた表) をコピーして貼り付けることができます。									◆		◆
フィルタを使用した分析: パフォーマンス レポートにタイムスタンプ、プロセス、スレッド、およびマークでフィルタをかけることができます。									◆		◆
ホットパス: パフォーマンス レポートのコールツリーと割り当てビューで、パフォーマンスに最も影響を与えるコードパスを自動的に展開できます。									◆		◆
行レベルのサンプリング: プロセッサを集中的に使用する関数のコードで、特にプロセッサの使用率が高い部分を特定できます。									◆		◆
ロードテストと Web テストの統合: テストビューとテスト結果から、Web テストとロードテスト用のパフォーマンス セッションを作成できます (この機能を使用するには Development Edition、Test Edition、または Team Suite が必要です)。											◆
移植性の高い CPU カウンタ: 一部のパフォーマンス カウンタを分離し、共通するパフォーマンス カウンタのデータを抽象化できます。									◆		◆
プロファイラでの 64 ビットのサポート: 64 ビットの Windows コンピュータ上で動作する 64 ビット アプリケーションと WOW64 上で動作する 32 ビット アプリケーションがサポートされます。									◆		◆
プロファイラの実行時間の制御: パフォーマンス データのログ記録を一時停止および再開し、必要な時点で集中的にデータを収集できます。									◆		◆
プロファイルツールのレポート: アプリケーションのパフォーマンスに関する問題を確認および分析できます。									◆		◆
プロファイルツール: オーバーヘッドが小さいサンプリングを使用して関連性のあるパフォーマンス データを収集するか、オーバーヘッドが大きいインストールメンテーションを使用してより厳密な測定結果を得ることによって、アプリケーションのパフォーマンスのボトルネックを検出できます。									◆		◆
レポートの不要項目の非表示: パフォーマンス レポートに表示されるデータの量を制限し、パフォーマンス上の問題をより明確にすることができます。									◆		◆
[ランタイムプロファイル コントロール] ウィンドウ: パフォーマンス レポートに追加できるマークが一覧表示されます。									◆		◆
スタンドアロンのプロファイラ: Visual Studio 開発環境がない場合に、アプリケーションのパフォーマンスを分析できます。									◆		◆

コードプロファイルツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
コードプロファイルツールを使用して、アプリケーションのパフォーマンスのボトルネックを特定できます。											
プロファイラでの Windows Communication Foundation のサポート : Windows Communication Foundation (WCF) コードのプロファイルを実行できます。									◆		◆
Windows カウンタのサポート : プロファイラのパフォーマンスセッション中に Windows カウンタを収集できます。									◆		◆

コードの品質管理ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
コードの品質管理ツールを使用して、アプリケーションの品質評価に使用できるテストを作成および操作できます。											
作業項目へのテスト結果の追加 : テスト結果を作業項目に追加できます (この機能を使用するには Visual Studio Team System 2008 Team Foundation Server が必要です)。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
テストと作業項目の関連付け : テストと作業項目を関連付け、その関連性を追跡できます (この機能を使用するには Visual Studio Team System 2008 Team Foundation Server が必要です)。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web テストからの別の Web テストの呼び出し : Web テストをモジュール化して、複雑な Web テストを作成できます。										◆	◆
コードカバレッジ : 行単位またはブロック単位でテストの有効性を計測できます。									◆	◆	◆
[コードカバレッジの結果] ウィンドウ : テストの実行時に検証された要素の統計情報が表示されます。									◆	◆	◆
テスト結果に基づいた作業項目の作成 : [テスト結果] ウィンドウを使用して、テスト結果から直接作業項目を作成できます (この機能を使用するには Visual Studio Team System 2008 Team Foundation Server が必要です)。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
プライベートアクセサの作成 : テストされたコードのプライベートメソッドを変更した場合に、単体テストのプライベートアクセサを再生成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[単体テストの作成] ダイアログボックス : 名前空間とそれらの内容 (メソッドやプロパティなど) の一覧から、単体テストを作成する項目を選択できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
カスタムホストアダプタ : 既定のテスト環境以外の環境でテストを実行できます。										◆	◆
より簡単なロードテストの分析 : ロードテストの結果を理解しやすくなります。										◆	◆
汎用テスト : もともと Team System テストツール用に開発されたものではない外部プログラムやテストをラップできます。										◆	◆

コードの品質管理ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
コードの品質管理ツールを使用して、アプリケーションの品質評価に使用できるテストを作成および操作できます。										◆	◆
ロードモデリング: 実行するロードテストのロードモデリングを制御できます。										◆	◆
ロードテストの結果レポジトリの管理: より簡単にロードテストの結果レポジトリにアクセスできます。										◆	◆
ロードテスト: 一定期間、複数の疑似的なユーザーを使用して一連の Web テストまたは単体テストを実行し、パフォーマンスと負荷をテストできます (許容量が強化されたロードテストについては、 Visual Studio Team System 2008 Test Load Agent の説明を参照してください)。										◆	◆
手動テスト: コンピュータから電源への接続が途切れた場合、ユーザー インターフェイスの細かい部分や動作をテストする場合、テストプロセスの特定の時点でテスト環境を改善または確認する場合など、テストを自動化することが困難または不可能な状況に対応したテストを作成できます。										◆	◆
順序指定テスト: 特定の順序で一連のテストを実行し、それらを 1 つのテストとして管理できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
テスト結果の発行: 他のチーム メンバとテスト結果を共有できます (この機能を使用するには Visual Studio Team System 2008 Team Foundation Server が必要です)。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
スマートデバイスの単体テスト: デバイス上で単体テストを実行できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
テストクラスの継承: テストクラスの継承階層がサポートされます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[テスト生成の設定] ダイアログ ボックス: 現在のテスト生成の構成設定を変更できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
テストリストエディタ: テストを論理的にグループ化し、これらのテストを個別にではなくグループとして操作することによって、テストケースの管理を強化できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[テストプロジェクト] プロジェクトテンプレート: テストが含まれたプロジェクトを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[テスト結果] ウィンドウ: テストの実行結果を表示し、テストを一時停止、続行、停止、および再実行できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[テストの実行構成エディタ] ダイアログ ボックス: テスト動作の細かい部分に影響を与えるグローバルな設定を指定できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[テストの実行] ウィンドウ: ローカル コンピュータまたは一連のリモート コンピュータ上のアクティブなテスト、キューに入っているテスト、および完了したテストの状態を表示できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
[テストビュー] ウィンドウ: テストを実行および編集できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆

コードの品質管理ツール	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
コードの品質管理ツールを使用して、アプリケーションの品質評価に使用できるテストを作成および操作できます。											
テストのチェックインポリシー: チェックインの前に (テストリストで定義された) チェックインテストを実行するよう要求できます (この機能を使用するには Visual Studio Team System 2008 Team Foundation Server が必要です)。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
単体テストのデータバインド: ウィザードを使用して、単体テストを CSV ファイルや XML ファイルなどのデータソースにバインドできます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
単体テスト: クラスのメソッドを直接呼び出し、適切なパラメータを渡すことによってソースコードを調べ、生成された値を予想された値と比較しながらテストを実行できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
詳細なテスト結果の表示: エラーメッセージなど、個々のテストの実行結果を詳しく確認できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web テストのデータバインド: Web テストでデータバインドを使用できます。										◆	◆
Web テストの検証規則: Web テストの結果を使用して Web テストのプログラムフローを管理できます。										◆	◆
Web テスト: 一連の HTTP 要求を使用して Web アプリケーションの機能をテストできます。										◆	◆
XML ファイルコンバータユーティリティ: Visual Studio 2005 Team Edition for Testers のテスト結果ファイルを Visual Studio Team System 2008 Test Edition の形式に変換できます。										◆	◆

付録

項目テンプレート	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
1つの空のファイルを含む項目から、スタブコードが記述されたソースコードファイルなどの複数のファイルを含む項目まで、さまざまな複雑さを持つ項目テンプレートが提供されます。											
情報ボックス: Windows フォーム アプリケーション用の情報ボックスを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
操作ウィンドウ コントロール: ビジュアル デザインを使用して操作ウィンドウ コントロールを作成するためのクラスを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
AJAX クライアント動作: AJAX 対応 Web アプリケーション用の AJAX クライアント動作を作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
AJAX クライアント コントロール: AJAX 対応 Web アプリケーション用の AJAX クライアント コントロールを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
AJAX クライアント ライブラリ: AJAX 対応 Web アプリケーション用の AJAX クライアント ライブラリを作成するためのファイルを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
AJAX マスタ ページ: Web アプリケーション用の AJAX 対応マスタ ページを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
AJAX Web フォーム: Web アプリケーション用の AJAX 対応フォームを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
AJAX WCF サービス: AJAX ページにデータを提供するためのサービスを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
アプリケーション構成ファイル: アプリケーション構成および設定の値を格納するためのファイルを作成できます。			◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
アプリケーションダイアグラム: ソリューション内のアプリケーションを定義および視覚化するためのダイアグラムを作成できます。							◆				◆
アプリケーションマニフェストファイル: Windows アプリケーション用のユーザー アカウント制御を含む設定のコレクションを作成できます。			◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ASP.NET サーバー コントロール: ASP.NET サーバーコントロールを作成するためのクラスを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
アセンブリ情報ファイル: 一般的なアセンブリ情報を含むファイルを作成できます。			◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ビットマップファイル: 空のビットマップ ファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
空のパフォーマンス セッション: 空のパフォーマンス セッションを作成できます。									◆		◆
ブラウザ ファイル: ブラウザを定義するためのファイルを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
C++ ファイル: C++ ソースコードを含むファイルを作成できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
クラス: 空のクラス定義を作成できます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

項目テンプレート	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
1 つの空のファイルを含む項目から、スタブ コードが記述されたソース コード ファイルなどの複数のファイルを含む項目まで、さまざまな複雑さを持つ項目テンプレートが提供されます。											
クラス ダイアグラム: 空白のクラス ダイアグラムを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
コード ファイル: 空の C# または Visual Basic コード ファイルを作成できます。			◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
COM クラス: COM に公開できるクラスを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
コンポーネント クラス: CLR コンポーネント クラスを作成できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
構成ファイル: 空の構成ファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Crystal Reports: Windows または Web フォームにデータを発行する Crystal Reports ファイルを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
カーソル ファイル: 空のカーソル ファイルを作成できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
カスタム コントロール: ユーザー描画の Windows フォーム コントロールを作成するためのクラスを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
データベース単体テスト: データベース オブジェクトを試験的に実行するためのデータベース単体テストを作成できます。								◆			◆
DataSet: アプリケーション内でデータを使用するための DataSet を作成できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
デバッガ ビジュアライザ: 単純なデバッガ ビジュアライザを作成できます。			◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ダイアログ: Windows フォーム アプリケーション用のダイアログを作成できます。		◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
エクスプローラ フォーム: ツリー ビューとナビゲーション コントロールを含むスケルトン エクスプローラ フォームを作成できます。		◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
フレームセット: 複数の HTML ページをホストする HTML ファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ジェネリック ハンドラ: ジェネリック ハンドラを実装するためのページを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
汎用テスト: Visual Studio 内のテストとして実行するためにラップされた既存のプログラムです。										◆	◆
グローバル アプリケーション クラス: Web アプリケーション イベントを処理するためのクラスを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ヘッダー ファイル: C++ ヘッダー ファイルを作成できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
HTML ページ: 空白の HTML ファイルを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
アイコン ファイル: 空のアイコン ファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

項目テンプレート	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
1 つの空のファイルを含む項目から、スタブ コードが記述されたソース コード ファイルなどの複数のファイルを含む項目まで、さまざまな複雑さを持つ項目テンプレートが提供されます。											
継承されたフォーム: 既存の Windows フォームに基づいた新しいフォームを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
継承されたユーザー コントロール: 既存の Windows フォーム コントロールに基づいた新しいコントロールを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
インストーラ クラス: CLR インストーラ クラスを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
インターフェイス: 空のインターフェイス定義を作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
JScript ファイル: JScript コードを含むスクリプト ファイルを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
LINQ to SQL クラス: リレーショナル オブジェクトにマップされた LINQ to SQL クラスを作成できます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ロードテスト: ロードテスト ファイルを作成できます。										◆	◆
ローカルデータベース キャッシュ: クライアント/サーバー間のデータの同期に必要な設定ファイル、ローカル データベース、およびデータセットを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ローカル データベース: ローカル データ用の空の SQL Server Compact Edition データベースを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
論理データセンター ダイアグラム: 論理データセンターを定義するための空のダイアグラムを作成できます。							◆				◆
ログイン フォーム: ユーザー名とパスワードを収集するためのログイン フォームを作成できます。		◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
手動テスト: 手動テストの手順を記述するための Word 文書またはテキスト ドキュメントを作成できます。										◆	◆
マスタ ページ: Web アプリケーション用のマスタ ページを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
MDI 親フォーム: Windows フォーム マルチ ドキュメント インターフェイス アプリケーション用のスケルトン フォームを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
MIDL ファイル: インターフェイス定義言語ファイルを作成できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
モジュール: 関数のグループを格納するためのファイルを作成できます。		◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
モジュール定義ファイル: DLL エクスポート定義ファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
入れ子にされたマスタ ページ: 別のマスタ ページを継承するマスタ ページを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
順序指定テスト: 指定した順序で既存の一連のテストを実行するためのテストを作成できます。										◆	◆

項目テンプレート	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
1 つの空のファイルを含む項目から、スタブ コードが記述されたソース コード ファイルなどの複数のファイルを含む項目まで、さまざまな複雑さを持つ項目テンプレートが提供されます。											
Outlook フォーム領域: Outlook フォーム領域を作成するためのクラスを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
パフォーマンス ウィザード: ウィザードを使用してパフォーマンス セッションを作成できます。									◆		◆
プロパティ シート: Visual C++ プロジェクト用のプロパティ シート ファイルを作成できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
レジストリ スクリプト: Active Template Library レジストリ スクリプト ファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
レポート: マイクロソフトのレポート テクノロジーを使用してレポートを作成するための空のレポート ファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
レポート ウィザード: レポート ウィザードを使用して新しいレポートを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
リソース ファイル: Win32 リソースを含むファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
リソース テンプレート ファイル: Win32 リソース テンプレートを含むファイルを作成できます。				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
アセンブリ リソース ファイル: マネージ リソースを格納するためのファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
リボン (ビジュアル デザイナ): リボンの基本的なカスタマイズ タスク用のビジュアル デザイナを提供するコントロールを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
リボン (XML): XML を使用してリボンの基本的なカスタマイズと高度なカスタマイズを行うためのクラスを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
サービス ベースのデータベース: サービス ベースのデータ アクセスを提供するための空の SQL Server データベースを作成できます。	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
サイト マップ: サイト マップの作成に使用されるファイルを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
スキン ファイル: ASP.NET テーマの定義に使用されるファイルを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
スプラッシュ スクリーン: スプラッシュ スクリーンとして使用されるようにあらかじめ構成されたフォームを作成できます。		◆			◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
SQL Server データベース: 空の SQL Server データベースを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
スタティック探索ファイル: Web サービス静的探索ファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
スタイル シート: リッチ HTML スタイル定義に使用されるカスケード スタイル シートを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
システム ダイアグラム: システムをデザインするための空のダイアグラムを作成できます。このダイアグラムには、ソリューション内のアプリケーションと別のシステムが含まれます。							◆				◆

項目テンプレート	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
1 つの空のファイルを含む項目から、スタブ コードが記述されたソース コード ファイルなどの複数のファイルを含む項目まで、さまざまな複雑さを持つ項目テンプレートが提供されます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
テストの実行構成: テストの実行を処理する方法に関する設定を含む構成ファイルを作成できます。	◆	◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
テキスト ファイル: 書式なしテキスト ファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
トランザクション コンポーネント: トランザクション ロジックを作成するためのクラスを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
単体テスト: 空の単体テスト クラスの定義を作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
単体テスト ウィザード: コード生成ウィザードを使用して単体テストを作成できます。						◆	◆	◆	◆	◆	◆
ユーザー コントロール: 再利用可能な Windows フォーム コントロールを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
WCF サービス: WCF サービスを作成するためのクラスを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web 構成ファイル: Web アプリケーション設定の構成に使用されるファイルを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web コンテンツ フォーム: マスタ ページから構築された Web アプリケーション用のフォームを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web フォーム: Web アプリケーションのフォームを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web サービス: Web サービスを作成するための視覚的にデザインされたクラスを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Web テスト: Internet Explorer を開いて Web テストを記録できます。										◆	◆
Web ユーザー コントロール: ビジュアル デザイナを使用して作成された ASP.NET サーバー コントロールを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows フォーム: 空の Windows フォームを作成できます。		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows Script Host ファイル: Windows プログラムとして実行されるスクリプトを含むファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
Windows サービス: Windows サービスを作成するためのクラスを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
カスタム コントロール (WPF): WPF カスタム コントロールを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
フロー ドキュメント (WPF): 動的にフォーマットされる XAML ドキュメントを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ページ (WPF): 空の WPF ページを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ページ関数 (WPF): WPF ページ関数を作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
リソース ディクショナリ (WPF): XAML リソース ディクショナリを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

項目テンプレート	Visual Web Developer 2008 Express Edition	Visual Basic 2008 Express Edition	Visual C# 2008 Express Edition	Visual C++ 2008 Express Edition	Visual Studio 2008 Standard Edition	Visual Studio 2008 Professional Edition	Visual Studio Team System 2008 Architecture Edition	Visual Studio Team System 2008 Database Edition	Visual Studio Team System 2008 Development Edition	Visual Studio Team System 2008 Test Edition	Visual Studio Team System 2008 Team Suite
1 つの空のファイルを含む項目から、スタブ コードが記述されたソース コード ファイルなどの複数のファイルを含む項目まで、さまざまな複雑さを持つ項目テンプレートが提供されます。											
ユーザー コントロール (WPF) : WPF ユーザー コントロールを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
ウィンドウ (WPF) : WPF ウィンドウを作成できます。		◆	◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
XML ファイル : 空の XML ドキュメントを作成できます。	◆		◆		◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
XML スキーマ : XML ドキュメントのスキーマの定義に使用されるファイルを作成できます。					◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
XSLT ファイル : XML ドキュメントの変換に使用されるファイルを作成できます。	◆				◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆